

平成17年度「まことの保育研修会」

別院本堂にて
保育士・教諭が研修



パネルトークの様子

た少年少女への支援から深刻な若者の現状を紹介。「外に出てうさ晴らする夜眠らない子に代えて、優しい子はそれでもできないから、一人悩む夜眠れない子になる」「リストカットは一人悩む子のガス抜き。行為を責めないで、原因に向き合うべき」などと指摘した。

また、本堂を埋め尽くした300人以上の参加者に向けて、「夜眠れない子どもたちの行き場所はどこにある？寝るよりしかる回数の方が多くないですか。居場所をなくさないように、優しさと愛をもつて接してください」と訴えた。

参加者の中には、水谷先生の話すさまや、眼差しが優しくて、先生自身の経験をもつて接して来られた若者の話に哀しくて、講演中ずつと目頭をおさえておられるご婦人や、腕を組んで自分は何をしてきたか、また私に出来ることは何かと考え込んでおられる壮年層の男性もおられた。広報担当の私も、この本堂で直接、ダイレクトに先生の声を通して聞く臨場感、テレビや雑誌などで聞くのとは全然違うものだと思えて感じた事でした。あつと言期間の1時間半の公演、質疑と続き、最後に竹内俊之(揖龍東組浄蓮寺)教学伝道部門代表が次のように締めくくり研修会を閉じた。

「本当に感銘の深いお話であり、改めて先生に御礼を申し上げます。先生、生きて上げます。十方衆生よ、生きとし生けるもの全てを我が一人子よと呼びかけられる阿弥陀のお心をいただき、私たち一人一人がいのちの尊さに目覚めるとなみを、念仏を通じて考え、行動にして行きたいと念願しております。」



先生のお話の夜に答えてくださったみなさん

先生のお話の夜に答えてくださったみなさん

先生のお話の夜に答えてくださったみなさん

2006年1月21日(土)、本願寺神戸別院本堂にて「兵庫教区保育連盟まことの保育研修会」が開催された。

「まこと」をどう伝えるか」との研修テーマで約100名が参加。

講師には浄土真宗本願寺派保育連盟教育原理委員会委員長・桑原浄昭師(安芸・名田保育園園長)を向かえ、「幼児への法話について」と題した基調講演。若い保育士さんや教諭の先生を対象にした「法話」の組み立て方、話し方のテクニックや行事季節に合わせた内容などを、桑原先生ご自身の経験に基づき丁寧にお話いただいた。

講演に続いて、「パネルトーク」を開催。神田陽子先生(慈愛保育園保育士)、山野井千恵先生(兵大付属須磨幼稚園副主任)、菅朴子先生(姫路みのり保育園園長)、堀美千代先生(第1仏光保育園副園長がパネラーとして、コーディネーターの赤井淑子先生(バドマ保育園副園長)司会進行のもと、それぞれの保育園・幼稚園での保育方針や注意していること、どのように子どもたちと仏参を行っているか等、報告やこれからの「まことの保育」への問題提起をいただいた。

最後に桑原先生より「私の心をもつて子ども達にお話できるように心がけていきましょう」とまとめをいただいた。

HO日誌

10月1日 第1土曜仏教講座、講師はNHK大阪放送局アナウンサー・住田功一師、講師は「語り継ぎたい命の現場」◆2日 第13期連研修者大会、本願寺会館にて別院参拝、真宗與正派専明寺一心会ともしび会◆3日 親鸞聖人750大遠忌法要委員会・常任委員会／基推、社会対応部会／別院参拝、山陰教区因幡組浄徳寺念仏奉仕団◆4日 仏青役員会◆5日 仏婦、委員総会、安芸教区仏教婦人会交流会／少年、役員会◆6日 別院参拝、四州教区徳島北組法泉寺門信徒会、大阪教区島下組西福寺仏教婦人会◆7日 社推協、代表・事務局研修協議会、本山にて◆9日 仏社、常任理事会◆12日 寺婦近畿ブロック寺族婦人研修会◆13日 別院参拝、福岡教区東筑組寺族婦人会・山陰教区三隅組光明寺／布教団、役員会◆15日 別院常例法座、講師は城崎組本誓寺・堀川宣裕師、講師は「謙敬開奉行」◆16日 別院参拝、滋賀教区滋賀組本福寺旅行団◆17日 別院参拝、和歌山教区海草組

報徳寺・東京教区芝組當光寺◆18日 総代会、岡山山本プロック研修会、岡山南組浄光寺にて37名の参加／別院参拝、山陰教区三隅組浄円寺参拝団◆19日 比ばら、役員会◆21日 総代会、西播ブロック研修会、赤穂南組永應寺にて138名の参加◆24日 総代会、姫路ブロック研修会、姫路中組法性寺にて73名の参加◆25日 総代会、丹波ブロック研修会、多紀組金照寺にて59名の参加◆26日 総代会、但馬ブロック研修会、本願寺豊岡教堂にて63名の参加／別院報恩講会役者打ち合わせ◆28日 別院参拝、北海道教区上川西組栄樂寺◆29日 保育、まことの保育推進者研修会

兵庫大学滴翠教育会館にて開催。開会には保育士のおつとめに続いて、加古川幼稚園の園児30人が献灯・献華・おつとめ。研修会はテーマを「ジャーナカ物語に学ぶ」とし、編纂に携わっている津村別院輪番豊原大成師(阪神西組西福寺住職)を講師に向かえ、読み聞かせや内容・仏教概説など細かく講演いただいた。また、研修会直前に出来上がった「こどものおつとめ(自照社出版・豊原大

や地域の人々とのふれあいを通じて、生徒の心を育てたいという思いから、本年度初めて兵庫県下一斉に実施。鷹取君・川井君、二人ともお晨朝から参加し、本堂の清掃や教区研修会のお手伝い、夕方のお勤めと、5日間一生懸命に別院・教務所の仕事に従事されました。◆8日 比ばら養成研修会、出石はこべの家共同作業所にて、本山比ばらの15・16期生を対象とした研修会で、近畿地区を中心に8名参加、9日まで／別院参拝、安芸教区佐伯東組正覚寺仏教婦人会・佐用組法覚寺◆10日 矯正、公開講演会、講師にはジャーナリスト・草薙厚子師◆12日 別院参拝、奈良教区添下組無量寺◆13日 門推、第41回研修会、赤穂北組専稱寺にて、講師は六栗組妙福寺・宏林教正師、90名の参加◆15日 別院常例法座、講師は加古川組妙正寺・鹿多証道師、講師は「秋色想優」16日まで／組長ブロック長◆18日 別院参拝、阪神南組教専寺・滋賀教区蒲下組善性寺◆20日 別院参拝、和歌山教区有田北組浄應寺◆23日 江並教堂報恩講◆27日 本願寺神戸別院報恩講、講師は岐阜

祝・トリノ五輪出場
西誓寺・長岡千里さん

姫路西組西誓寺(住職長岡千秋・長岡千里さん(29)が今年2月にイタリアトリノで開催される冬季五輪に出場が決定した。これまで自費で海外を転戦しながらワールドカップに参戦、オリンピックは競技のため長野県に移り住み目指してきた夢。日本女子として初めてのオリンピック参戦となる。◆日程 2月20日(月)、21日(火)いずれも現地時間17時30分(民間放送局での放送予定は未定)◆ボブスレーとは：前方にハンドル、後方にブレーキを備えた鋼鉄のソリのごとく、交通機関や木材の運搬用として用いられていたソリを競技用に改良したもの。



讃歌とJAZZの時間では仏教讃歌をJAZZ風にアレンジしたものを南樹里さんが熱唱された。最後に前聖徳学園学長 北島典生師より「まことの法話」をいただいた。大会終了後ポートピアホテルにて夕食会が総裁様ご臨席のもと行われた。

◆3日 総代会、阪神・神戸ブロック研修会、神戸別院にて104名の参加◆5日 第1土曜仏教講座、講師は三重大学副学長・渡邊悌爾師、講師は「濁り世の明日を開く」◆6日 総代会、東播ブロック研修会、兵庫大学にて139名の参加◆7日 桶中学校からのトライアルウィーク受け入れ、

神戸市内桶中学校2年生の鷹取省吾君と川井達人君が11日までの5日間、神戸別院での「トライやる・ウィーク」に参加しました。これは10年前から神戸市の公立学校が推し進めてきたもので、ふだん学校ではできないことや、生徒がやってみたいと思うことを一週間学校を離れて存分に挑戦することから「トライやる・ウィーク」と名付けられました。学習の場を地域に移し地域の人々と共に一週間を過ごし、様々な体験活動

教区中川南組善徳寺・武藤幸久師、29日まで、500名の参拝があった。法座の合同開催している「チャリティーバザー」は多くの教区内の品物が揃い大賑わいとなった。ご協力まことに有難うございました。

12月1日 教区相談員中央研修、本山にて2日まで◆4日 仏婦、和歌婦人の集い◆5日 布教団、布教使育成研修会◆7日 蓮華会、兵庫教区参与会理事会／基推、教区参与会理事会／門信徒会運動部門会議◆8日 本山中央基推委／教務所長会、本山にて◆9日 比ばら、役員会◆10日 仏青、近畿ブロック仏教青年連盟連絡協議会、和歌山教務所にて11日まで／別院参拝、富山教区仏教婦人会連盟◆11日 別院参拝、北海道教区十勝組仏照寺◆12日 別院参拝、滋賀教区野洲組西遊寺◆15日



ポートピアホールにて